



日本の RCS サービスにおける成長の急加速とビジネスメッセージングのチャンス拡大の予測

2021 年までに+メッセージサービスの利用者数は 4,000 万人以上となる予想

2020 年 3 月 26 日、東京：最新の状況によれば、日本の RCS に準拠した「+メッセージ」サービスは急激な利用者の増加を示しており、日本におけるビジネスメッセージングの主要プラットフォームの地位を目指しています。日本の通信キャリアである KDDI、NTT DOCOMO、および SoftBank は、GSMA の RCS 規格を使用した+メッセージサービスを 2018 年 5 月に開始しました。このサービスは、キャリア 3 社による相互接続と、次世代型メッセージングとして、グループチャットや写真・スタンプのやり取りなど共通のユーザー体験を提供するものでした。

+メッセージは、機能が豊富で安全な個人対個人の通信のための SMS の代替手段として利用するだけでなく、B2C 機能を利用することで、飛行機の予約、商品の購入、およびレストランの予約などの各種サポートをバーチャルアシスタントに依頼するなど、日本の利用者が幅広いブランドやサービスと直接繋がるできるようになります。

新しい報告書 *RCS Business Messaging in Japan* (日本における RCS ビジネスメッセージング) が 2019 年 12 月に東京で開催された GSMA RCS ビジネス・メッセージング アウェアネス・ラボ で発表されました。内容は以下のとおりです。

- +メッセージのアクティブユーザー数は、今年度の終わりまでに 1,750 万人にのぼり、これは前年比 35% の上昇で、2021 年度までには 4,000 万人まで増えると予測されています (出処: Mobilesquared)
- 日本で送信される RCS ビジネス・メッセージの件数は、2021 年までに 1 年当たり 1 億 5,000 万件に達し、2023 年には 12 億件まで増加すると見込まれています (出処: Mobilesquared)
- 日本の加入者は、受信した RCS ビジネス・メッセージの 85% 以上を開封します (出処: KDDI)
- 世界規模での RCS ビジネス・メッセージの開封率は 75% で、一方で、ダイレクトメールの開封率は 3% です (出処: Mobilesquared)
- 世界規模での RCS ビジネス・メッセージの購買率は、ダイレクトメールの 2 倍にのぼります (出処: Mobilesquared)

日本の通信キャリアは、マーケティング代理店や金融サービス、交通、およびメディア企業からのビジネス・メッセージングの需要を見込んでいます。また、このような顧客は、自分のお客様との対話にますますこのサービスを利用することになるでしょう。日本では、+メッセージが新型の Android スマートフォンにプリロードされるようになり、現在利用中の iOS および Android デバイスでもダウンロード可能なアプリとして入手できます。

「+メッセージの成功に、世界中の通信キャリアとブランドも後れを取ることなく続いています。信頼性の高いメッセージングサービスの新しい時代の1つの例です。」GSMAのFuture Networksを率いるHenry Calvert氏は述べています。「日本のRCSが使用可能なサービスは、デジタルな商業活動が進化して、個人と業者の両方がより便利に、より魅力的になる過程を示しています。」

この新しい報告書は、KDDI、NTT DOCOMO、およびSoftBankの貢献に加えて、Mobilesquaredによる追加調査、ビジネス・メッセージングの市場インテリジェンス、および日本におけるRCSの実施に関する重要な専門サービスプロバイダーであるSynchronossについて特集しています。レポートの英語版と日本語版は以下のサイトから入手できます。

<https://www.gsma.com/futurenetworks/resources/rcs-report-japan/>

次回予定されている RCS ビジネス・メッセージング ラボは、2020年4月8日（水）にカナダのモントリオールで開催されます。

RCSの最新の開発状況を常に確認するには、GSMA Future Networksのニュースレターにご登録ください。

-ENDS-

GSMA について

GSMAは世界中のモバイル事業者の利益を代表する団体であり、750社以上の事業者が結集しています。そのうちの400社近い企業はハンドセットやデバイスのメーカー、ソフトウェア企業、装置プロバイダ、およびインターネット企業などの、幅広いモバイルエコシステムに属しており、隣接業種セクターの組織も参加しています。GSMAはまた、業界主導のMWCイベントをバルセロナ、ロサンゼルス、および上海で毎年開催するほか、地域会議であるモバイル360シリーズも開催しています。

詳細については、GSMAの企業のウェブサイト www.gsma.com をご覧ください。GSMAをTwitterでフォローしてください：@GSMA.

問い合わせ先：

GSMA について：

GSMA Press Office

pressoffice@gsma.com

GSMA Press Office

pressoffice@gsma.com